

# たかく 則男区議会レポート

のりのり通信 2019年11月号

## ご挨拶

日頃より、「たかく 則男」の区政活動に対し温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

10月1日より消費税が10%に引き上げになりました。

今回初めて、消費税に引き上げの財源を活用し全世代型の社会保障が行われます。

その政策の大きな柱は「幼児教育の無償化」「私立高校の授業料の無償化」「高等教育の無償化」です。

次の時代を担うのは子どもであります。未来を担うことに対して、教育の投資をすることこそ、日本が将来成長していく上での最重要施策と考えております。

今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りま



給食費無償化の拡充について説明を聞く党世田谷区議団のメンバー（奥側9人）

4000人以上が給食費無償化の対象となる。助成を受けるには、区に申請が必要で、受け付けは4月からスタートしている。

10月から給食費無償化を拡充  
世田谷区  
保護者の経済的負担軽減へ  
世田谷区は10月から、区内在住で国公立の小中学校に通う子どもがいる家庭を対象に学校給食費の無償化を拡充する。小中学校に通う1人当たりの給食費は、小学生が年間約5万円、中学生は同約6万円。これまで、就学援助の一部として給食費が無償化されていたが、今回、給食費だけ別の所得基準を設け、支給対象となる世帯の収入の上限を59万円から76万円まで引き上げる（4人世帯の場合。これにより新たに

すよう宜しくお願い申し上げます。

## 1 学校給食費の無償化

世田谷区では10月1日より、区内小中学校で給食費の無償化が大幅に拡充することになりました。

小中学校の給食費は小学生が年間約5万円、中学校が約6万円です。

東京都23区で初めて就学援助金の拡充により、年収約760万円以下の世帯については無償化になります。

## 2 がん検診受診率向上の取り組み

がん検診の受診率向上のためにオプトアウト方式を決算特別委員会で提案しました。

オプトアウトとは希望すれば特定健診と同時にがん検診を受けられるのではなく「断らない限り特定健診と同時にがん検診をセットで受けられるようにする。」手法です。

「どのがん検診を受けるのか、ではなくどうしても受けたくない検診を選んでいただく」手法であります。

行動経済学のナッジ理論を活用し、質問の手法の改善によって同意率をあげていく手法であります。

東京都中央区では平成15年に肺がん検診受診率が31%であったものがオプトアウト方式を導入した平成16年には41%と10%受診率がアップしました。世田谷区でのオプトアウト方式の導入を提案しました。



### 3 台風19号被害における被害への対応についての緊急要望

10月12日から13日未明にかけて、東日本を縦断した台風19号においては、記録的な大雨となり、東日本各地に甚大な被害をもたらしました。



世田谷区内においては、多摩川が氾濫し、玉川をはじめ、玉堤、野毛、宇奈根などで道路冠水が多発、広い範囲で浸水。こうした事態を踏まえ、区議団として早期

の被害状況の把握とともに、復旧や浸水被害に遭った区民の生活再建を全力で支援すると共に、今後の防災対策の更なる強化の観点から15日に6点にわたり緊急要望を区長に提出しました。

### 4 郵政宿舎跡地及び会計検査院宿舎跡地の活用

代沢3丁目の郵政省宿舎跡地は約2350㎡、せせらぎ公園・淡島阿川公園、北沢川緑道と一体的な整備も期待できる場所です。

また、代沢1丁目の会計検査院宿舎跡地は約6300㎡、小学校一校分に相当する広さで北沢地域では数少ない大規模公有地です。

この敷地の一部は現在事業中の補助26号線に収用されることになっておりますが、補助26



号線の整備が進むことにより、土地活用の幅も大きく広がるものと認識いたします。

郵政宿舎跡地、会計検査院宿舎跡地とも代沢地区で数少ない公有地であり、今後、地域で不足している公園や保育園、高齢者・障がい者施設などの公共施設として活用すべきと考え、民間売却ではなく、区として積極的に取得、また活用していくことを区に求めました。

### 5 池之上小学校改築に伴い旧北沢小学校を仮校舎として移転する上での諸課題について

#### 1、通学路の安全対策

来年4月から池之上小学校の児童は旧北沢小学校を仮校舎として通学することになりますが、父兄の方々からはとにかく通学路の安全の確保を強く求められております。

旧守山小、旧北沢小の下北沢小学校への統合の時や、花見堂小と代沢小の統合の時には、多くの通学路見守り誘導員の方が要所要所に立っていただきました。今回の移転の際にも、児童の通学時の不安を払拭すべく、学校主事や見守り誘導員の配

置を今まで以上に充実させること、また、防犯上の危険な個所には防犯カメラを新規に設置するなど十分な対策を進めることを求めました。

#### 2、池之上小学校からの指定校変更

旧北沢小への移転に伴い、池之上小から指定校変更を希望する児童が多聞小や代沢小などの希望校が一杯になってしまった場合の対応はどうか。具体策としては、旧北沢小への通学に遠い地域（例えば代沢1丁目）からは多聞小への指定校変更を優先



的に対応するとか、また、早い時期で内定通知を出すことなども必要であると提案いたしました。

### 3、置き勉について

旧北沢小学校への通学に際しては、学習に支障のない範囲での教材の学校保管（置き勉）や水筒の持参など、学校運営上の工夫を学校と協議しながら推進するとのことであります。

今の課題をクリアする上では、教科書等を収めるロッカーの確保や紛失盗難を防ぐための取り組みも必要になり、対応を求めました。

## 6 強風対策の要望書を国に届けました。

9月8日の夜から9月9日にかけて日本に上陸した台風15号は関東地方を直撃して千葉県を中心に停電等甚大な被害をもたらしました。

世田谷区においては、9日の早朝に世田谷区大原2丁目の路上において、通行人が強風に煽られ転倒し死亡するという重大事故が発生しました。



死亡事故が発生した場所は、甲州街道から代田橋の商店街（商栄会）に向かって入ってくる風が大変強い場所であり、以前から地元の住民を悩ませておりました。

今後、強風による事故を発生させることの無きよう太田元国土交通大臣と栗林都議、松葉杉並区都議と共に国土交通省に対応を強く要望いたしました。